

道徳科の特質を生かした 授業づくりについて

北海道教育庁上川教育局

道徳教育の現状について

調査結果（小・中学校）

【設問13】道徳の「特別の教科」化を受けたその他の変化（自由記述）

前向きな変化

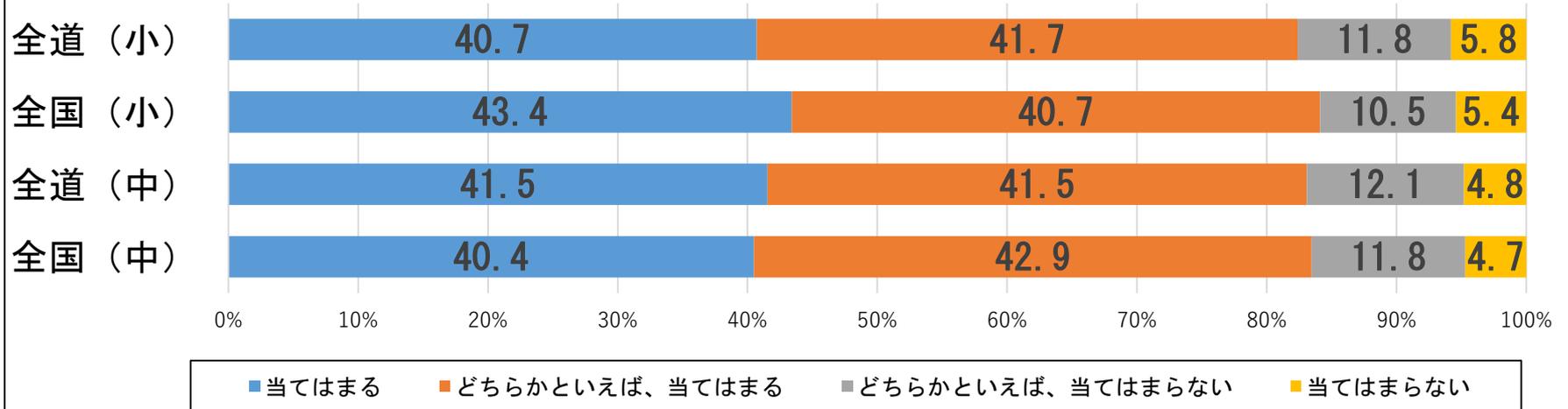
- 道徳に興味を持つ児童生徒、道徳で学んだことを生活に生かそうとする児童生徒が増えた。
- 学級担任以外の教師の意識が高まり、学校全体で連携した実践が増えた。
- 教材の扱い方や指導方法について、日頃から教師間の話合いが活発に行われるようになった。
- 多様な指導法や発問を工夫するようになった。
- 記述評価により、児童生徒が自分のよさや成長を実感できるようになった。
- 評価することにより指導中の児童生徒の発言や様子に教師自身が様々な視点で目を向けることが増えた。

課題につながる変化

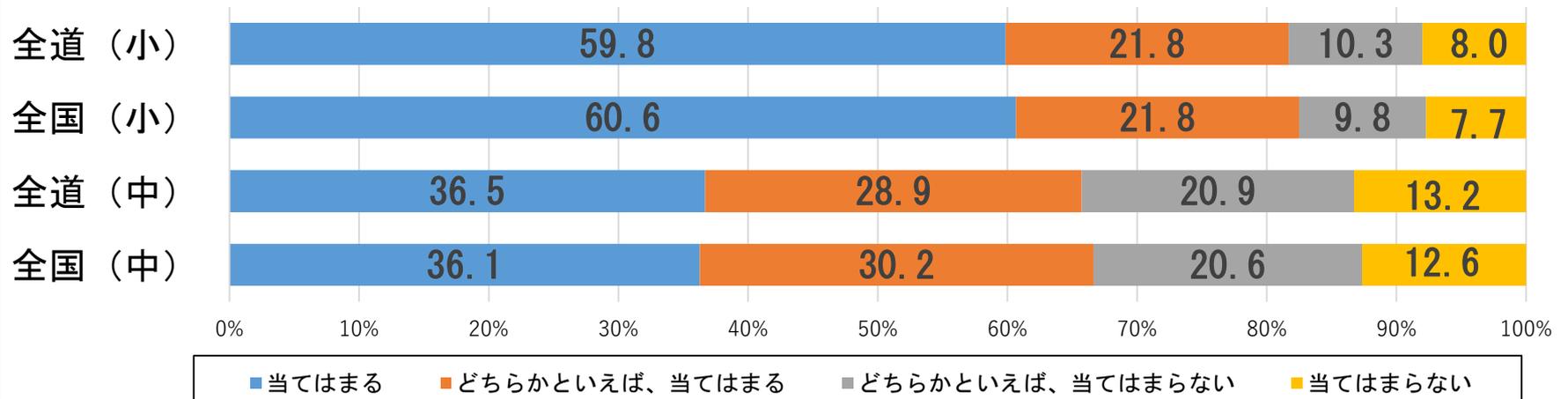
- 教科書や教科書発行者の指導書に頼る傾向が見受けられるようになった。
- 道徳科の評価という学級担任の業務が増えた。
- 児童生徒の道徳性に係る成長の様子を把握することは容易ではなく、評価への意識の高まりとともに、評価に不安を抱える教師が増えた。

道徳教育の現状について

自分には、よいところがあると思いますか



将来の夢や目標を持っていますか



道徳科の特質を生かした授業づくりについて

令和6年度の重点

よりよく生きるための基盤となる道徳性の育成

- ①学習指導要領の趣旨を踏まえた道徳科の授業
- ②道徳教育のカリキュラム・マネジメントの充実
- ③道徳科の特質を踏まえた授業改善
- ④道徳科の授業におけるICTの効果的な活用
- ⑤道徳科の評価の改善・充実



道徳科の特質を生かした授業づくりについて

「特別の教科 道徳」授業づくりハンドブック (令和6年3月)

- 道徳科の特質を踏まえた授業づくりに向けて基本的な事項をまとめた、教員向け指導資料

①授業づくりの流れ

②授業づくりのポイント

③道徳科における学習評価

The image shows the cover and a content page of the 'Special Subject Moral Education Lesson Design Handbook'. The cover features the title and three main sections: 1. Lesson Design Flow, 2. Lesson Design Points, and 3. Learning Evaluation in Moral Education. The content page details the 'Lesson Design Flow' with steps: 1. Confirm Moral Education Objectives, 2. Confirm Student Attitudes, 3. Confirm Content Items, 4. Determine Lesson Flow, 5. Create Learning Guidance, and 6. Reflect on Teaching. It also includes a section on 'Teaching Reflection' with a list of evaluation criteria: Moral Judgment, Moral Emotion, Moral Motivation, and Moral Attitude.

1 授業づくりの流れ

道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

「小(中)学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」
※ () は中学校の表記

1 授業づくりの流れ

道徳的判断力

それぞれの場面で
善悪を判断する能力



道徳的心情

道徳的価値の大切さを感じ
取り、善を行うことを喜
び、悪を憎む感情

道徳的実践意欲

道徳的判断力や道徳的心情を基
盤とし道徳的価値を実現しよう
とする意志の働き



道徳的態度

道徳的判断力や道徳的心情に裏
付けられた具体的な道徳的行動
への身構え

道徳性の諸様相 = **内面的資質**

1 授業づくりの流れ

道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

「小(中)学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」
※ () は中学校の表記

1 授業づくりの流れ

道徳科の目標を確認

道徳科の目標（小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編）

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため**、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。**

ねらいの検討・指導の重点の明確化

児童生徒の実態を確認

内容項目に関わる児童生徒の実態や発達の段階、内容項目に関わる各教科等の指導の状況を確認します。

本時のねらいを決定

本時のねらいには、道徳性の諸様相である「道徳的判断力」「道徳的心情」「道徳的実践意欲」「道徳的態度」のいずれかを位置付けます。

内容項目を確認

- ・内容項目は19～22項目あります。
- ・学習指導要領解説に示されている各内容項目に係る解説を確認します。
- ・特に、「(2) 指導の要点」の「指導に当たっては～」の文には、発達の段階を踏まえた大切な内容が記載されています。

教材を吟味

教科用図書や補助教材について、指導者が児童生徒に考えさせたい道徳的価値に関わる内容がどのように含まれているかを確認します。

2 授業づくりのポイント

道徳科の目標⇒**道徳性を養う**

道徳科の学習指導過程を確認

①問題意識を
もたせる工夫

②道徳的諸価値について理解する

③自己を見つめる

④物事を（広い視野から）多面的・多角的に考える

⑤自己の（人間としての）生き方についての考えを深める

2 授業づくりのポイント

②道徳的諸価値を理解する

この内容項目は大切だな。よいものだな。

価値理解



考え方や感じ方は人によって違うのだな。いろいろあるのだな。

他者理解



この道徳的価値の実現は難しいな。できないこともあるよ。

人間理解

チェックポイント

- 内容項目を人間としてよりよく生きる上で大切なことであると理解する場面を設定していますか。（価値理解）
- 道徳的価値は大切であってもなかなか実現することができない人間の弱さなども理解する場面を設定していますか。（人間理解）
- 道徳的価値を実現したり、実現できなかったりする場合の感じ方、考え方は一つではない、多様であるということを前提として理解する場面を設定していますか。（他者理解）

2 授業づくりのポイント

③自己を見つめる

自分がこの人と同じ
場面状況に置かれたら
どう考えるだろうか

自分の感じ方は
友だちと違うな
自分にはない
考え方だな



自己理解

2 授業づくりのポイント

④物事を（広い視野から）多面的・多角的に考える

例 宿題を忘れた友だちにノートを見せてあげるべきか

友情

友だちだから
見せてあげる

友だちだから
こそ見せない

公正・公平

好きな人にだけ見
せるのはフェアじゃ
ない

誠実

うそに荷担するこ
とになるからだめ



何を優先させるか
答えが一つではない問題

方法を選ばせるのではなく方法
の**根拠**になっている道徳的価値
について考えを深めさせる

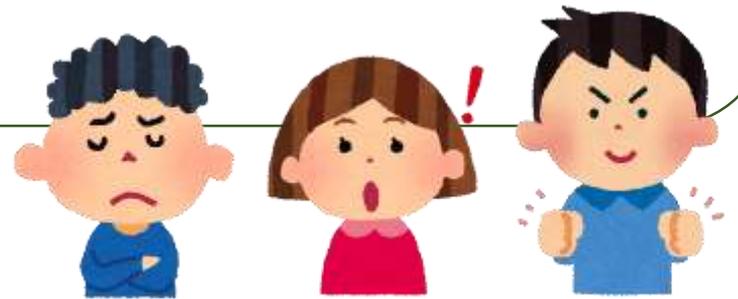
2 授業づくりのポイント

⑤自己の（人間としての）生き方についての考えを深める

「今までの自分は、こういうことを考えずに過ごしていたな。」

「道徳的価値のよさは、わかった。自分に生かしていければいいな。」

「自分のよさや至らなさについて考えられたな、さっそく実践していくぞ。」



一人一人が、自分の生き方を考えることが大事。
性急に態度の変化や心の変容を押し付けない。

3 道徳科における学習評価

道徳科は、道徳教育の目標に基づき、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によって道徳性を養うことがねらいである。



内面的資質である道徳性が養われたか否かは、容易に判断できるものではない。

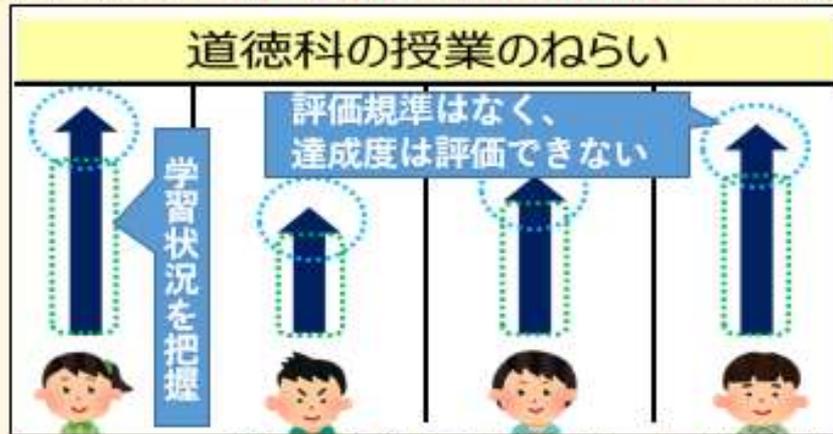


道徳性を養うことを学習活動として行う道徳科の指導では、その学習状況や成長の様子を適切に把握し、評価することが求められる。

3 道徳科における学習評価

学習評価の視点

道徳性を養うことを学習活動として行う道徳科の指導では、個人内の成長の様子を重視し、**学習状況**や**成長の様子**を継続的に把握し、評価します。



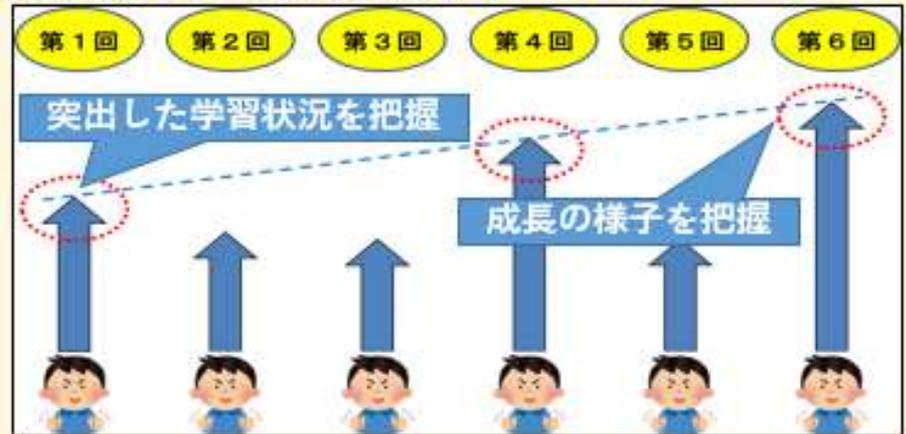
※他の児童生徒と比べない個人内評価

特に次の2点の学習状況を重視して見取ることが重要です。

- ・ 一面的な見方から**多面的・多角的**な見方へと発展しているか。
- ・ 道徳的価値の理解を**自分自身との関わり**の中で深めているか。



教師の指導の改善に生かされ、**子どもたちの成長につながる**評価でなくてはならない。



3 道徳科における学習評価

道徳的諸価値の理解に基づく

- ・子どもたちがより**多面的・多角的**な見方へと発展しているか。
- ・道徳的価値の理解を**自分自身との関わり**の中で深めているか。

自己の（人間としての）生き方について考えを深める

これらの点を重視し、道徳科の学習活動に着目して評価する。 ※（ ）は中学校の表記

